

# 九州大学海外派遣留学生 最終報告書

※ 帰国後 15 日以内に提出してください。  
 ※ 提出された情報は、海外留学 HP に掲載します。(色のついた部分は掲載しません)

|  |   |          |
|--|---|----------|
| 留学先大学名   | ワシントン大学 (国名:アメリカ)   |          |
| 留学先学部名(またはプログラム名)  | Art & Science   |          |
| 留学期間   | 2009 年 9 月 ~ 2010 年 6 月   |          |
| 学部/学府・年次   | 経済 学部   | 3年次~ 4年次 |
| 留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間  | 卒業が半年遅れる見込み   |          |
| 遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)   | 1. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため ③新卒で就職したいため<br>4. その他(具体的に記入)                              |          |
| 卒業を遅らせないためにどのような配慮や工夫をしましたか?   | 1, 2年次に、年間 45 単位を目標に履修計画を立てる。<br>僕の場合、4 年後期開始時点で残り 16 単位という状態でした。                     |          |
| 進路の予定  | 1. 就職 ( 時期: 4月から / ( )年 ( )月から)<br>2. 大学院進学( 大学 学府/研究科 )<br>3. その他(具体的に: 半年間卒業を見送る予定) |          |
| 前項で1と答えた方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)  | 留学終了後 6 月末にある留学生向けの東京キャリアフォーラムに参加した   |          |
| 就職先が決まっている方は、差し支えなければ就職先(企業名等)をお教えてください(統計資料として交換留学の広報に活用させていただきますが、個人を特定(推定)できる形での公表はしません。) |   |          |
| 進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?  |   |          |
| 留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?   | 海外志向が高い企業がおおく、役にたったと思う。   |          |
| 1. 留学先大学について   |   |          |

|  |   |
|--|---|
| <p>授業(カリキュラム等)の概要について</p>                          | <p>ワシントン大での学部(Art&amp;Science)や九大での学部は特に関係なく、自分の取りたい授業を現地生とともに履修出来ます。ただし、ビジネス学部や医療系など高年次向けの学部は担当者との相談が必要となるようです。僕の場合ビジネススクールでマーケティングを学びたかったですが、クラスに空きがなく不可能でした。代わりに国際ビジネス系の授業は履修させてもらえました。履修登録の際、prerequisite といわれる必要単位があり、その単位を取得していなければ履修できない事もあるので注意してください。実際は教授との交渉で履修許可が下りる事もありますので、粘り勝ちできると思います。</p> <p>基本的に主な制限は人数制限と Prerequisite だけで、学部・専攻については自由です。</p> |
| <p>留学先大学のサポート体制について<br/>(語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)</p> | <p>語学面では会話パートナー制度や FLUTS という留学生向けのイベント団体があり、それらを活用すると効果的に英語を習得できると思います</p> <p>勉学面では教授がオフィスアワーを設けているので特に不便はありませんでした。ただ、ビジネス学部に関しては留学生の履修優先度は最下位なので若干不満でした。</p> <p>生活面ではとくに不満はなく、寮も二人部屋でしたが割と快適でした。留学生には寮を優先的に割り当ててくれるようです。ただしカフェテリアのご飯はあまりお勧めできませんが。</p>   |
| <p>留学先大学に対する感想</p>                                 | <p>学業面や生活サポート面では特に不満はなく、好感が持てました。</p> <p>アジア人口が多く、アメリカの多様性を実感するにもとてもいい環境だと感じました。</p> <p>また、ワシントン大学の学生はまじめに勉強する人が多く、切磋琢磨することで自分を伸ばす事が出来たと思います。</p> <p>ダウンタウンに近くライブや映画など様々なイベントに参加しやすく、また評判のいいスキー場や自然公園などにも恵まれているので思い出作りにも最適な場所だと思います。</p>  |

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| <p>同じ大学への留学を希望する人々へのアドバイス</p>  | <p>履修に関しては、視野を広げてほしいと思います。アメリカの大学にはいろいろなジャンルの授業があります。例えば Geography の学部。もちろん地図の作製法や世界の地理など地理分野に焦点をあてた授業もありますが、それはほんの一部です。僕は『小売りと地理学』という授業をとり、どんな場所にスーパーやブランドショップを置けば売上げを最大化できるのかという風変わった興味深い授業をとりました。また、同学部の『発展と環境』という授業ではネオリベリズムの功罪などを研究しました。このように学部の名前によらず様々なカリキュラムが展開されていますので、履修登録の際には興味の薄い学部の授業も覗いてみてください。</p> <p>語学面では、1 学期目は正直とても大変だと思います。リーディングやライティングはある程度授業を通して身に着きますが、スピーキングは友達の幅が狭い間は会話/パートナー制度を活用すればいいかと思います。ちなみに、愚直に予習をすべてこなす必要はない(不可能・非効率・不健康)と思いますので、宿題の重圧につぶされない程度に頑張ればよいと思います。土日をすべてつぶしてまで予習できますが、それじゃ楽しめません。</p> <p>生活面では、やはり友達を作ると充実します。10月のハロウィーンや11月のサンクスギビングなどは連休になるので、積極的にイベントに参加して友達を作るとその後の生活がガラッと変わります。</p> <p>食生活に関しては、健康に気を遣うことが一番でしょうか。必然的に不評のカフェテリアでご飯を食べる事になりますが、味がまともな脂っこいピザ、パスタ、ハンバーガーをほどほどにサラダやサンドウィッチを意識的に『摂取』してください笑 幸いなことにアジア系レストランが学生街界隈に散在していますので、気休めに活用してください。アジア系のご飯はやはりとても美味しいです！</p> |
| <p><b>2. 事前手続き(ビザ申請など)</b></p> |  |
| <p>ビザの種類</p>                   | <p>F1</p>  |
| <p>ビザ申請先</p>                   | <p>福岡アメリカ領事館</p>   |
| <p>必要書類、手続き方法</p>              | <p>入学許可証(I-20)と SEVIS 領収書が必要。福岡領事館での面接は席に限りがありますのでお早めにご予約を。僕の時は週一回しか面接を実施していませんでした。VISA に関しては領事館 HP にて自己責任で情報を収集し、早め早め早めの行動をするべきです。</p> <p>ちなみに僕の場合は VISA の斡旋業者を介する必要は全くありませんでした。</p>  |
| <p>手続きに要した時間</p>               | <p>必要書類の収集後、2 週間ほど面接予約に苦戦。面接後 3 日で VISA 到着。</p>  |
| <p>その他必要な事前手続き</p>             | <p>特になし。</p>   |

| 3. 日常生活  |  |
|--|--|
| 日常生活の概要、感想   | <p>やはり平日は勉強が主体になります。授業終了後は図書館や寮のスタディールームにて3、4時間勉強していました。それでも時間が空くときは友達とジムにいたり、テニスをしたり、ダウンタウンに遊びにいたりできました。</p> <p>土日はどちらかを勉強にあてました。金曜の夜に宿題を頑張れば土日はわりと自由です。授業が朝早いとなかなか大変なので、9時半以降の授業をお勧めします。</p> <p>ご飯は基本的にアメリカらしいイマイチな食堂で食べますが、大学付近のアジアレストラン街に足を運ぶとリフレッシュできますよ！</p> <p>僕の生活パターンを参考程度に乗せておきます。</p> <p>平日：起床9時→授業11時～4時頃→リラックス・ご飯→勉強8～11、12時→自由時間～AM2時。</p> |
| 生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)   | <p>生活費計 90,000 円/月</p> <p>(生活費内訳)住居費：45,000 円、光熱水料：0円、通学費：0円、食費：30,000 円、電話代：2,000 円、インターネット代：0円、書籍代：10,000～20,000/学期</p> <p>その他：10,000 円(具体的に)娯楽費等</p> <p>学費・寮費以外に大学へ納入するもの(あれば) 50,000 円<br/>(徴収された費用の名目を具体的に：寮の敷金(返還されます))</p>  |
| 日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)   | <p>やはりデスクトップPCはあったほうが便利。夜間に図書館に行くのは雨の多いシアトルでは面倒ですし治安の面で推奨できません。ちなみに変圧器やプラグは不要。</p> <p>他は現地調達可でした。近くに日本人向けスーパーなどもあります。</p>  |
| これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス                                   | <p>食の面以外ではとくに不便はありません。(アメリカ食もちろん美味しいですが、脂っこくて飽きます)</p> <p>やはり環境が違うとストレスがたまりやすくなりますので、スポーツや旅行など娯楽面で気晴らしすることは大事です。気を張りすぎずに頑張ってください。メリハリ大事です。</p> <p>シアトルは治安は悪くはないですが、月に1回は構内で強盗などの事件が起きているようです。夜遅くは構内でも一人での外出は極力控えたほうがいいでしょう。</p>  |
| お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。 | <p>ネット銀行である楽天銀行のマネーカードを利用しました。これは預金した分しか引き下ろしや支払いができないので、クレジットカードに比べると紛失した際も少しは安全です。またネット経由で郵貯銀行の口座から楽天銀行口座へ手数料無料で入金でき、便利です。VISAカードとして認識されるのでほとんどのショップやレストランで使えます。現地ATMにて現地通貨を引き下ろせるので現金が必要な際も問題なしです。為替手数料は3～4%で、僕が調べた中では最安でした。</p> <p>お金の面ではこのカードだけで済みましたので、現地口座は開設しませんでした。</p> <p>家族には郵貯の口座へ入金をしてもらうだけで済んだので、海外送金は必要ありませんでした。</p>                      |

|                                |   |                            |
|--------------------------------|---|----------------------------|
|                                |   |                            |
| <b>4. 住居、生活環境</b>              |   |                            |
| 住居の種類(○印をつける)                  | ○寮・ホームステイ・民間アパート・その他( )   |                            |
| 住所／電話番号                        | 42461 Haggett Hall, Seattle, WA   |                            |
| 費用(月額)                         | 45,000 円 (光熱費、インターネット等込)  |                            |
| どのようにして見つけたか                   | 学校からの案内。  |                            |
| 次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。       | Haggett Hall はどの教室にも近いので、アクセス面ではお勧めです。また、スタディールームがあるので、よく顔を合わせる人と仲良くなれます。ただし、キッチンや冷蔵庫がないので料理はできません。二人部屋です。  |                            |
| 留学生活を送る上で次期留学生に伝えたい地域情報、生活情報   | シアトルは多様性の面でも、文化の面でも非常に恵まれている場所です。人口と共にアジア文化が流入している様を見るのもおもしろいですし、インディアンの歴史に触れるのもいい経験かもしれません。また、北はカナダまでバスで 3 時間と非常に近いので、気軽に遊びに行けます。また南に広がる山々ヘスキートリップなんてのもアリですね。気候は乾燥していて過ごしやすいです。気温は冬でも氷点下を切る事はほとんどありませんし、夏もさわやかで快適ですね。<br>音楽が盛んなこともシアトルの特徴です。バーなどで生 JAZZ ライブなどが毎日行われていますし、ロックフェスなども夏に数多く開かれています。<br>地元の友達などができると一押しポイントなどを教えてくれるでしょう。 |                            |
| <b>5. 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト</b> |   |                            |
| サイト名                           | URL   | コメント                       |
| ジャングルシティー                      | <a href="http://www.junglecity.com/">http://www.junglecity.com/</a>   | 日本人向けポータル。イベント情報や生活情報全般です。 |

|         |   |   |
|---------|---|---|
| ジャズアレイ  | <a href="http://www.jazzalley.com/">http://www.jazzalley.com/</a>                 | ジャズライブハウス。スタンリークラークや上原ひろみなどの一流プレイヤーの生演奏を間近で見られます。よく行きました！ |
| クレイグリスト | <a href="http://losangeles.craigslist.org/">http://losangeles.craigslist.org/</a> | シェアハウスの検索や中古品のショッピングに最適！                                  |

## 6. その他の特記事項

- ・携帯電話は現地でプリペイドを調達しました。本体 1000 円、通話料月平均2～3000 円です。
- ・プリンターは安く買えますので大学の本屋さんなどで探してみてください。ないと少し不便です。
- ・寮に飽きたら、シェアハウスなどに申し込むといいと思います。